



## PRESS RELEASE

岡山大学記者クラブ

文部科学記者会

科学記者会

御中

令和4年8月24日

岡山大学

# 岡山大学病院で ロボット支援下肝切除術・ロボット支援下総胆管拡張症手術を開始

### ◆発表のポイント

- ・2022年4月より、新たに肝疾患に対する「ロボット支援下肝切除術」と先天性総胆管拡張症に対する「ロボット支援下総胆管拡張症手術」が保険適用となりました。
- ・岡山大学病院 肝・胆・膵外科では、保険適用開始に合わせて2022年7月からこの2つのロボット支援下手術を開始しました。

岡山大学病院 肝・胆・膵外科では、高木弘誠助教（臓器移植医療センター）、榎田祐三准教授（学術研究院医歯薬学域 消化器外科学分野）を中心に、2020年9月より全国でも先駆けて手術支援ロボットシステム「ダ・ヴィンチ」を用いた膵臓手術を開始し、これまでに中国四国地方で最多となる約60例のロボット支援下膵切除術を行ってきました。

2022年4月に「ロボット支援下肝切除術」と「ロボット支援下総胆管拡張症手術」という2つの肝臓・胆道手術が新たに保険適用となったことを受け、同年7月より同術式による手術を開始しました。

従来のロボット支援下膵切除術に、この度の新規術式を加えた全てのロボット支援下肝胆膵外科手術を行っているのは、中国四国地方では岡山大学病院のみです。現在、普及している腹腔鏡手術と比較しても、操作性に優れたロボット手術ではより精密な手術を行うことが可能となり、安全で精緻な肝胆膵外科手術につながることで期待されています。

### <背景>

近年、患者さんへの身体的負担を減らすために、腹腔鏡手術やロボット（ダ・ヴィンチ）手術による低侵襲手術が肝胆膵外科領域において、欧米を中心として急速に発展してきました。特にロボット（ダ・ヴィンチ）手術では、直線的な操作に限定される腹腔鏡手術と異なり、人間の手のような多関節能を有するロボットアームを用いるため、操作性が格段に向上しています。また、高性能内視鏡による3次元画像やアームの手振れ防止機能も有しているため、高難度とされる肝胆膵領域の手術では、より安全で確実な手術につながることで期待されています。

肝胆膵外科領域におけるロボット手術は、2020年4月にロボット支援下膵切除術が保険適用となり、今回2022年4月に「ロボット支援下肝切除術」と「ロボット支援下総胆管拡張症手術」という2つの術式が新たに保険適用となりました。しかしながら、どの施設においてもすぐにロボット支援下手術を開始できるわけではなく、ロボット支援下手術を行うためには術式ごとに一定の施設基準、術者基準が設けられています。



## PRESS RELEASE

### <実績>

岡山大学病院 臓器移植医療センターの高木弘誠助教は、2017年から2019年にオランダ・ロッテルダムの Erasmus Medical Center 肝胆膵・移植外科へ臨床留学し、約70例の肝胆膵領域のロボット支援下手術に従事しました。その海外での経験をもとに、岡山大学病院では、2020年9月に中国四国地方初となるロボット支援下膵頭十二指腸切除術を安全に実施しました。その後も、高木弘誠助教と榎田祐三准教授（学術研究院医歯薬学域 消化器外科学分野）を中心に手術症例を重ね、今日までに同地方最多となる約60例のロボット支援下膵切除術を安全に行ってきました。以上のようなこれまでの経験を踏まえ、今回ロボット支援下肝切除術とロボット支援下総胆管拡張症手術という2つのロボット支援下手術を新たに開始することができました。

肝切除術において、多関節能、拡大視効果、手振れ防止機能を有するロボット手術は、安定した視野で精緻かつ難度の高い手技が可能となり、通常の腹腔鏡手術の限界を克服することが期待されています。また、総胆管拡張症手術では複雑な消化管再建を必要とするため、多関節能を有するロボット手術には最適の術式と考えられています。また手術時間や出血量、術後合併症の頻度は、欧米の結果と比べても遜色のない結果であり、患者さんにとってより安全で低侵襲な手術を実施できることを確認しています。

### <今後の予定>

岡山大学病院では、2022年8月よりロボット支援下肝切除術は1~3例/月のペースで、ロボット支援下総胆管拡張症手術は2~4例/年のペースで行う予定としています。

#### <お問い合わせ>

岡山大学病院 臓器移植医療センター

助教 高木 弘誠

岡山大学学術研究院医歯薬学域（医）消化器外科学分野

准教授 榎田 祐三

岡山大学病院 肝・胆・膵外科

教授 八木 孝仁

岡山大学学術研究院医歯薬学域（医）消化器外科学分野

教授 藤原 俊義

（電話番号）086-235-7257

（FAX番号）086-221-8775

（URL）<http://www.ges-okayama-u.com/>

